



未来の宝 子ども達の為に

稲川和成 市政報告

平成31年3月16日発行
政務調査事務所
川口市道合290-1
ウェストリーフ式番館102号室
TEL: 048-288-5777
川口市芝2丁目26番18号

◆SKIPシティにおける土地交換の合意について



平成31年2月26日
3月定例議会にて発言しているところ

桜の開花の季節となり、皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は、私の議会活動、並びに政治活動に対し多大なるご支援とご協力を賜り心より御礼を申し上げます。2月26日3月定例会が開催されました。その定例会で、代表質問として12の議案について発言させていただきましたが、その中から抜粋した2つの議案を報告致します。

まずは、大きな2 SKIPシティにおける土地交換の合意についてであります。昨年末、NHKより、本市の上青木地区スキップシティ内の、NHKが所有するC街区の土地と、本市が所有するB街区の土地及び埼玉県が所有するB街区の一部の土地を交換することで、合意することになったとの発表がありました。SKIPシティの利活用につきましては、映像産業などの新たな産業の導入・集積に取り組んできたところであり、A街区には、平成15年に埼玉県産業技術総合センター、川口市立科学館、またNHKアーカイブスなどの施設がオープンしたものの、B街区、C街区の利活用は進まない状態が長らく続いておりました。

このような中、東京都渋谷区にあるNHK放送センターが、建物の老朽化や狭隘化などを理由に建替えを決定し、平成28年8月には、NHK放送センターの建替基本計画が発表されました。「施政方針」の中で市長も述べていらっしゃいましたが、計画の中に、今後の検討課題として「地方のさらなる活用検討」が明記されていたことから、本市は埼玉県と連携し、平成29年7月31日、NHKに対し「SKIPシティにおける最先端の映像制作拠点の整備等に関する要望」を行なったと聞き及んでおります。

質問と回答



- (1) NHKが「地方のさらなる活用」を検討してきたなかで、なぜ本市を活用するに至ったのか、また、B街区とC街区の土地交換を合意しましたが、なぜB街区を活用することとしたのか、お伺いいたします。
- (2) NHKはB街区にどのような施設をいつごろまでに整備する予定なのか、お伺いいたします。



(1) 本市を活用するに至った経緯について

本市が映像関連産業を核とした次世代産業の集積地として整備を進めているSKIPシティをNHKが活用するに至った経緯については、東京都渋谷のNHK放送センターから車で1時間ほどの交通利便性、さらには、本市や埼玉県が連携して映像産業拠点の整備に関する要望書を提出するなど、地元自治体からの協力が得やすい点があげられます。また、B街区の活用については、NHKアーカイブスのあるA街区に隣接するB街区であれば効果的な活用が図れるとNHKが考えたことによるものと認識しているところであります。

平成15年のSKIPシティA街区の「街びらき」が行われて以来、B街区C街区の利活用が進まない状況の中、私は、川口市市産品フェア、国際Dシネマ映画祭など、地域の賑わいの拠点として市民の皆さんに利用していただけるよう様々なイベントを開催してきたところであります。こうした中での今回の土地交換の合意は、SKIPシティにとって新たな一歩であり、「映像のまち 川口」の魅力が更に高まるものと確信しております。

今後もSKIPシティが映像産業をはじめとする次世代産業の集積拠点として、機能強化を図ることができるよう、NHK及び埼玉県と連携を深め、鋭意検討して参る所存であります。

(2) NHKの施設整備について

土地交換の合意を受け、今後NHK、埼玉県と基本協定を交わし、手続きを進める予定でございます。NHK施設の具体的な内容や規模など詳細につきましては、NHKがおおよそ1年をかけて検討するとのことであり、その運用開始は、2025年度中を目指しているとのことでございます。

本市長年の懸案事項でありました、SKIPシティの整備は、今回のNHKとの合意を受け、大きく前進したと考えております。私は、本件を通じSKIPシティA街区の既存施設である、「NHKアーカイブス」や「彩の国ビジュアルプラザ」などを効果的に活用し、さらに魅力的な街へと発展することを大いに期待しております。

※引き続き裏面に「大きな3 市民の求める美術館について」の質問と回答を掲載しております。

◆市民の求める美術館について

大きな3 市民の求める美術館についてであります。

私は、一昨年、「川口市文化芸術審議会」の委員となり、「川口市文化芸術振興指針」及び「川口市文化芸術基本計画」を検討・審議する期間に、本市の文化芸術への親しみが増してきました。美術や文芸、音楽や演劇、囲碁将棋、華道茶道など様々な文化芸術が市民の生きがいを作り、心に潤いを与えています。本市の文化芸術は、長い期間、多くのジャンルにわたって、多数の方がつくり上げてきていることをまさに実感したものです。

そのような中、本市は、日本を代表する洋画家塗師祥一郎氏の作品の寄贈を受け、貴重な文化資産が本市の財産となったわけでございます。約1年半の準備期間を経て、去る1月5日から8日間、リアの展示ホールで開催された「塗師祥一郎寄贈作品展」には、大勢の方が観覧されておりました。後日、確認したところ、入場者数は、約2,500人ほどで、近年の同様の展示会と較べても多かったと伺っております。

私も実際に観覧し、長辺が2メートルを超える130号から150号クラスの大作が一堂に展示され、雪の厳しさに、雪の温かさに、その迫力に圧倒されたものでございます。観覧されているかたの中で、「こんなに短い会期ではなく、いつも展示されている施設があるといいのに」「身近に見に来られる美術館があれば」「川口市の文化度があがる」との意見が会場内でも聞かれました。アンケート調査の自由記述でも、美術館の設置を求める記載があるとのこと。とは言いましても、美術館設置には、検討すべきことが多く、私のところにも、市民の皆様からご意見やご質問が寄せられています。

市の美術展が開催できる機能を備えられるのか、アートギャラリー・アトリアの位置づけはどうするのかなど、多くの課題があると考えております。

質問と回答



● 現在、川口市美術館建設基本構想・基本計画審議会で検討を進めているところと存じますが、美術館建設について、どのようなお考えをお持ちかお伺いいたします。



● 市民の求める美術館について

一月に開催した塗師祥一郎寄贈作品展は盛況のうちに終了し、私も何度も観覧に行きました。北国の生活の厳しさを表す凍てつく雪や、春を待つ温かさを感じる雪など、観るたびに新しい感動を呼び覚ます、これぞ絵画、これぞ川口の宝と感じたものであります。

このような大作をご寄贈いただいたことに改めて感謝するとともに、中核市として、文化都市としての川口に求められる美術館とはどのようなものかと、慎重に検討すべきものと認識しております。

現在、川口市美術館建設基本構想・基本計画審議会では、4回の審議を終え、基本構想の素案を作り、平成31年度には、引き続き、基本計画を策定したいと考えているところであります。基本構想では、本市の歴史や文化を受け止め、市民の皆さんが集い、交流し、新たに創造する拠点としての美術館の構想を練り上げております。

私が、60万の人口を擁する本市に必要と考える美術館は、海外の高額な絵画を買い集めるようなものではなく、多様な人々が集い、川口の歴史や文化、優れた芸術作品に触れ、人と人、あるいは人と文化とが交流するという要素が、重要であると考えております。美術館の事業活動や設備機能などの具体的な内容については、今後、基本計画において、鋭意検討して参る所存であります。

平成31年2月26日(火) 3月定例議会にて
代表質問として「大きな2」「大きな3」を質問させて頂いているところを
動画におさめましたのでホームページよりぜひご覧ください。

⇒<http://www.inagawa-kazunari.com/>



平成31年 3月市議会定例会 代表質問
稲川和成 議員（質問方法「一問一答」）

1 権利の放棄について

- (1)本市の「権利の放棄」の考え方について
- (2)債権管理条例について

2 SKIPシティにおける土地交換の合意について

- (1)NHKが本市を活用するに至った経緯について
- (2)NHKの施設整備について

3 市民の求める美術館について

4 (仮称) 子ども発達相談支援センター設置の進捗状況について

5 市街化調整区域の今後について

6 川口市緑のまちづくり推進条例の一部改正について

- (1)優良田園住宅制度の緑化率について
- (2)適正な管理の担保を図ることについて

7 農地の保全と農業の振興について

- (1)農地を保全し農業振興策を推進するための農業行政のあり方について
- (2)都市農業の振興を目指した連携組織について
- (3)農地転用許可に関わる埼玉県からの権限移譲について
- (4)川口市農業委員会の体制整備について

8 川口市における中高一貫校設置の構想について

- (1)育てたい生徒像について
- (2)特色ある教育について
- (3)設置場所、学校規模、入学対象について
- (4)市民に対する説明について

9 公民館の耐震化とバリアフリー化について

10 川口オートレース場の施設整備について

- (1)耐震性のない2号館・5号館の取り扱いについて
- (2)具体的なスケジュールについて

11 国民健康保険について

- (1)賦課限度額の意義とあり方について
- (2)賦課限度額の引き上げによる影響と効果について

12 書庫の設置について

- (1)書庫の具体的な検討内容について
- (2)文書移動後の施設の利活用について

主な役職とプロフィール

【主な現職】

川口市議会 子育て・教育環境向上対策特別委員会
副委員長/自民党川口市議団 幹事長/自民党川口支部
副幹事長/公益財団法人川口産業振興公社 理事/
公益財団法人川口総合文化センター 理事/公益財団法人
日本相撲協会湊部屋後援会 副会長/医療法人新青会
(川口工業総合病院) 諮問員/明治神宮崇敬会
川口支部 副支部長/公益財団法人日本棋院川口支部
支部長/川口市OBソフトボール協会 相談役/川口鷹
消防組相談役/川口建材商組合 顧問/日本大学校友会
埼玉県支部 常任幹事/川口市歌謡連盟 理事長/
宝生流能楽教室川口飛雲会 会長/笠間稲荷神社川口
平和講 講元/芝二丁目町会 副町会長 総務部長 他

◆**家族** 妻・娘・母の4人家族

◆**趣味** 囲碁・将棋・スポーツ観戦・歴史研究・温泉旅行

◆**著書** 地域から誇りある国づくりを！明成社発行

もっと詳しく稲川和成！⇒ 稲川和成

検索

<http://www.inagawa-kazunari.com/>